

東部公民館だより

発行・調布市東部公民館 〒182-0003 調布市若葉町1-29-21

TEL (03)3309-4505

FAX (03)3305-3456

E-mail: toubuk@city.chofu.lg.jp



メールアドレス



イベント一覧



東部公民館50周年記念 東部ジュニア教室

親子で!

きらきら七夕短冊かざり

笹の葉に願いを込めて、短冊飾りを作りませんか?
吹き流し、着物、50周年記念キャラクター「ちょこぽん」の折り紙を折ります。みんなでワイワイしながら、ちょっと難しい折り方にも挑戦してみましょう!

日時／ **7月5日(土)** 午後2時～4時

会場／東部公民館 和室

講師／^{たつみ} 巽 ^{てるみ} 照美さん

(日本折紙協会・おりがみ会館講師)

対象／3歳～小学校低学年の子どもと保護者

定員／申込み順 20人

費用／200円(1人分材料費。当日持参)

持物／持ち帰り用の袋、筆記用具

申込／6月7日(土) 午前9時から、電話または
直接東部公民館へ

協力／^{たいむ} 折り紙待夢、桐朋女子中・高等学校



東部公民館
50周年記念

折り紙で
「ちょこぽん」

ちょこぽん

東部公民館開館50周年記念キャラクター



▲昨年のように

ちょこぽん動画・ちょこぽんの歌
リリースしました!



▲動画で
「ちょこぽん」



▲「大好きだよちょこぽん」
→ AI が歌っています♪

体験教室

ゆかたで粋に～着付けと所作

全2回 保育付

夏の風物詩である夏祭りや花火大会を楽しむために、ゆかたでお出かけをしてみませんか。自分で着て帯を結べるように、着崩れが少ない着付けのコツと、美しい所作を学びます。

日程／① 7 月 3 日 (木) ・着付けの基本
② 7 月 10 日 (木) ・着付けの復習と所作

時間／午前 10 時～正午 会場／東部公民館 和室

講師／星 依里さん (着付け・茶道講師)

対象／市内在住・在勤・在学の女性

定員／10 人 (多数抽選。初参加優先)

持物／ゆかた、半幅帯、帯締め、帯板、腰ひも 3 本、伊達締め、着物スリップ (肌襦袢と裾よけも可)、足袋 (タビックス可)、薄手フェイスタオル (補正・汗取用) 2 枚、着物クリップ、筆記用具、飲み物

保育／3 人 (1 歳 6 か月以上就学前まで。多数抽選)

オリエンテーションは 7 月 1 日 (火) 午前 10 時～11 時 *親子で要出席

申込／6 月 21 日 (土) 午前 9 時～24 日 (火) 午後 5 時に、電話または直接東部公民館へ

結果／当選者には 25 日 (水) に電話で連絡。(保育希望者には E メール)

保育の
申込

E メールに、氏名 (ふりがな)、住所、電話番号、子どもの名前 (ふりがな)、生年月日と、件名に「ゆかた保育申込」を明記し、
toubuk@city.chofu.lg.jp へ



調布市若葉町にて翠点庵主宰。表千家茶道講師、着付け講師。小中学生への浴衣指導や大人の着付けレッスンをはじめ、訪問着や成人式振袖など着付け師としても活動。和服歴 25 年の経験による着崩れない心地よい着付けと立ち居振る舞いを指導。



保育申込フォーム▶

地域連携事業・シニア向け

スマホのプチお悩み相談 ～中高生がわかる範囲でお助けします



スマートフォンのちょっとしたお悩みに、おこたえします。
操作方法の小さな疑問や質問があればどうぞ。

日時／7 月 4 日 (金) 午後 3 時 45 分～4 時 45 分 (多少の待ち時間あり)

会場／東部公民館 会議室

講師／桐朋女子中・高等学校 ボランティアグループ「空」

対象／60 歳以上の市民 定員／申込み順 6 人 費用／無料

持物／スマートフォン、質問メモ

申込／6 月 21 日 (土) 午前 9 時から、電話または直接東部公民館へ



予告

「開館 50 周年記念フェスティバル」動画配信を予定しています。

当日都合があわなかった方、入場できなかった方、後日、様子をご覧ください。

(7 月配信開始予定)



西部公民館 (042-484-2531) のイベント・お知らせは、左の二次元コード「西部公民館だより」からどうぞ。

終了した事業から

東部市民講座 4/24 (木) 実施

環境・消費・人権・SDGs を考える映画と講演
「ザ・トゥルー・コスト～ファストファッション 真の代償～」

ファッションレボリューションデーにちなみ、ドキュメンタリー映画を上映。
参加者がグループで感想を共有したあと、柿野先生の講演を聞きました。

- ラナ・プラザ崩落事故を受けて、アパレル業界や消費者の意識、取り組みがどのように変化しているか、他の製品や作物に対してはどうかという話が聞けて良かったです。ファッションレボリューションデーについても、日本では知名度、認知度が低いと思いますが、消費について考え直す機会を生み出す、今回のような講座はありがたいです。スライド資料に関しても、新聞記事やネットニュースを含めた様々な出展が挙げられており、わかりやすかったです (20 代)
- ファッション (服を買う・身に着けること) から、環境・消費・人権・SDGs を考えるととは思ってもみませんでした (60 代)
- 資本主義の利益ファーストな考えや、たくさんの課題や問題があること、私たちが消費者としてできることを学べ、これからもっと調べて見たいと思います (50 代)



令和7年調布市防災教育の日講演会 4/26 (土) 実施

「津波にあった家族と故郷「釜石市」～東日本大震災を振り返って～」於 調布市立第四中学校

毎年、4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」と定め、市内小中学校を拠点に、地域住民も参加できる防災に関する講演や、命の授業、防災訓練を実施。今年は当公民館の岩館専門員が、昨年の企画展を元に、家族の体験、自らの震災後の経験を、朝の1校時に、体育館で、中学生や地域の方に語りかけました。



◀ 2校時の「命の授業」

講演の内容にも関連したクラスごとの授業で、さらに命の大切さを深める四中生たちでした。



▲ 1校時の「講演会」の様子

津波は 100m 12 秒の速さ、第四中学校の最速・H君が追いかけてくるほどのスピードであるなど、中学生が実感できることや、家族に遺体となった自分を探してほしいから、名前が書かれたジャージを着て、鉄筋の柱に自分をくくりつけたお母さんのエピソードなど、涙する生徒さんや先生方もいました。

【公民館参加者の感想】 ●当時の記録映像とその当時の様子に感銘を受けました。中学生の皆さんは、震災後に生まれ、何も知らないのだという事実を改めて知り、防災教育の大切さを改めて実感しました。講師と中学生とのやりとりが心に残りました (60 代)

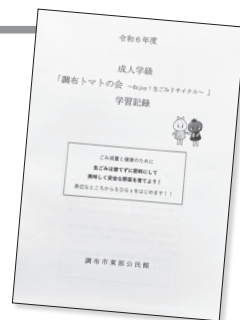


成人学級としての活動にピリオド

成人学級「調布トマトの会～Enjoy! 生ごみリサイクル」

令和5年度から6年度まで、2年間成人学級として活動してきた「調布トマトの会～Enjoy! 生ごみリサイクル」が、東部公民館での活動に終止符を打ちました。家庭菜園を主として、これからも生ごみをリサイクルして元気な野菜を作る活動は続けるそうです。文化祭へ参加も含め、2年間お疲れ様でした。

残念ながら、今年度の成人学級・高齢者学級は応募がありませんでした。環境に関わらず文学や歴史など、テーマを決めて仲間と学びたい方、来年度のご応募をお待ちしております。



昨年度1年間の活動をまとめた学習記録を発行。42ページの力作は市内の三公民館で配架しています。



北部公民館 (042-488-2698) のイベント・お知らせは、左の二次元コード「北の杜通信」からどうぞ。

東部公民館 50 周年記念 サークル活動紹介展

オール スターズ
「東部公民館サークル★ALL STARS」

50 年前の 6 月に開館した東部公民館。今月「せんがわ劇場」では、記念フェスティバルが行われます。公民館内では、現在活動中の東部公民館の「きら星」のようなサークルを紹介します。

会期／ 6 月 5 日 (木) ～ 29 日 (日) ＊月曜休館

時間／ 午前 9 時 ～ 午後 9 時 30 分

会場／ 東部公民館 回廊スペース 出展／ 東部公民館登録団体



令和 7 年度 文化祭のテーマ決まる！ 5/17 文化祭実行委員会

“ 地域と共に 50 年 明日へ繋ごう文化と絆 ”

東部地域文化祭実行委員会 役員

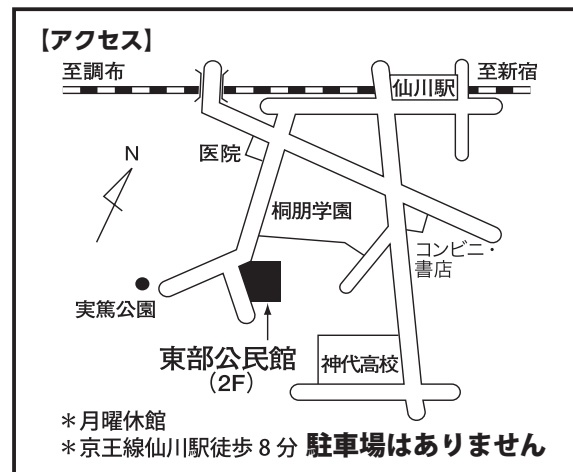
役 職	氏 名	サークル名
実行委員長	米田 久美子	東部やまぼうしの会
副実行委員長 (展示・催物部門代表)	石井 通昭	グループ・キャンパス
	高橋 嘉子	ゆったりストレッチ
喫茶代表	長谷川 永子	花の輪
会場装飾代表	寺田 由美子	茶道葉月会
	山田 敏夫	スポーツ吹矢 東部
広報代表	酒井 千栄子	脳トレリトミック「とも」
	半沢 英明	東部フォトクラブ
庶務・会計	篠原 容子	日本史を学ぶ会
	伊藤 勢津子	ぐるうぶ紫陽花
会計監査	宮本 一基	東部暮友会

公民館運営審議会だより

◆令和 7 年調布市公民館運営審議会第 2 回定例会が、令和 7 年 4 月 22 日に北部公民館において開催されました。(出席委員 7 人、傍聴者 3 人) ◆報告事項で、丸山東部公民館長から「令和 7 年 4 月 1 日付け人事異動」と「令和 7 年 4 月 1 日現在の公民館職員配置表」について報告された後、新任の北部公民館の小川館長、東部公民館の倉持主査から挨拶がありました。◆次に令和 7 年 1 月から 3 月分までと、令和 6 年度分の公民館使用状況報告について丸山東部公民館長から説明がありました。昨年と比較し、全体として使用者が増加していますが、その主な要因は、コロナ禍前の通常の活動に戻りつつあることのほか、定員以上の申込みに対しても、受入人数を増やして対応したり、見学による参加方法を取り入れるなどの取組が考えられるとのことでした。◆次に、各公民館長から令和 7 年 1 月から 3 月分までと令和 6 年度分の事業報告の説明がありました。委員からは、特にニーズの高い事業や、公民館に登録している子ども会について質問がありました。また、中学校との地域連携事業などの継続や、Zoom でのリモート参加や動画・YouTube を活用して公民館事業を知り参加してもらう取り組みについての要望がありました。◆その他に、東部公民館開館 50 周年記念について丸山東部公民館長から、説明がありました。◆次回の公民館運営審議会は、令和 7 年 6 月 24 日午後 2 時から東部公民館で開催されます。(大概 真也)

会 場 使 用 の 受 付

8 月分の午前・午後区分の会場使用の申込みは、密集を避けるため、引き続き申請書の郵送などによる事前提出の方法で実施します。実施手順と申請書は、事前に各サークルへ送付します。新規申込団体は事前にお問い合わせください。6 月 6 日 (金) 午前 9 時到着分まで有効とします。◆夜間区分は、6 月 6 日 (金) 午後 6 時 30 分到着分まで有効とします。◆使用希望が重複した場合は、職員が抽選を行い、利用団体を決定します。



古紙パルプを配合した紙を使用しています